



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年1月29日

上場会社名 小松ウォール工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7949

URL <https://www.komatsuwall.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 加納 慎也

問合せ先責任者(役職名) 社長室長

(氏名) 高野 裕輝 (TEL) 0761-21-3131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	33,688	6.4	2,445	26.8	2,490	23.5	1,659	21.8
2025年3月期第3四半期	31,659	1.0	1,927	△26.0	2,016	△25.0	1,362	△26.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 94.38	円 銭 —
2025年3月期第3四半期	74.00	—

(注) 2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 45,625	百万円 37,799	% 82.8
2025年3月期	46,756	37,790	80.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 37,799百万円 2025年3月期 37,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 —
2026年3月期	—	65.00	—		
2026年3月期(予想)				65.00	130.00

(注1)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2)2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の第2四半期末配当金につきましては、当該株式分割前の実際の金額を記載し、年間配当金は「—」と記載しております。なお、当該株式分割を考慮した場合の2025年3月期の第2四半期末配当金は30円00銭、年間配当金は65円00銭となります。

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	4.2	4,060	11.7	4,130	10.0	2,930	10.5	160.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3 Q	19,721,980株	2025年3月期	19,721,980株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3 Q	2,121,116株	2025年3月期	2,176,470株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3 Q	17,587,308株	2025年3月期 3 Q	18,416,827株

(注1) 2024年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数、期中平均株式数（四半期累計）につきましては、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(注2) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2026年3月期 3 Q 351,200株、2025年3月期 406,600株、2025年3月期 3 Q 406,600株)が含まれております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の継続や米国の通商政策による影響が、わが国景気を下押しするリスクとなっているものの、雇用や所得環境の改善により景気は緩やかに回復しております。

このような状況にあって当社は、中期経営計画「NEXT VISION 2028」に基づき、3つの基本方針「既存間仕切事業の成長」「新規製品の創出」「生産・物流オペレーションの高度化」を取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、旺盛なオフィスの移転やリニューアル需要を背景に、オフィス向けでは主力の可動間仕切を中心に全品目において好調に推移いたしました。また、前期に落ち込んだ文化施設向けは、主に移動間仕切の増加が寄与し、大きく改善しております。さらに、トイレブースはオフィス向けに加え、学校・体育施設向けや工場向けも伸長しました。以上の結果、売上高は336億88百万円（前年同四半期比6.4%増）となりました。受注高は370億73百万円（前年同四半期比0.8%増）、受注残高は222億82百万円（前年同四半期比2.1%増）となり、増加傾向を維持しております。

利益面につきましては、高付加価値製品の販売増加等により、売上総利益率が35.6%（前年同四半期比1.1ポイント改善）となったことに加え、增收効果により、ベースアップ等による人件費の増加を吸収し、営業利益は24億45百万円（前年同四半期比26.8%増）、経常利益は24億90百万円（前年同四半期比23.5%増）、四半期純利益は16億59百万円（前年同四半期比21.8%増）となりました。

当第3四半期累計期間の品目別売上高、受注高及び受注残高は次のとおりです。

品目別売上高、受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品 目	売上高		受注高		受注残高	
	金 額	前年同四半期比 (%)	金 額	前年同四半期比 (%)	金 額	前年同四半期比 (%)
可動間仕切	15,163	110.4	16,296	102.0	6,416	101.9
固定間仕切	6,882	100.4	7,354	91.2	6,087	97.7
トイレブース	5,839	108.0	6,836	105.6	4,441	105.5
移動間仕切	4,408	99.8	5,102	102.1	4,859	104.8
ロ一間仕切	552	143.6	559	125.1	93	71.4
その他の	842	97.0	923	109.8	384	123.1
合 計	33,688	106.4	37,073	100.8	22,282	102.1

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間の末日における財政状態は、総資産は456億25百万円となり、前事業年度末と比較して11億30百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は266億49百万円となり、前事業年度末と比較して46億73百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金41億89百万円、受取手形、売掛金及び契約資産9億42百万円等の減少と、棚卸資産2億58百万円、電子記録債権2億6百万円等の増加によるものであります。固定資産は189億76百万円となり、前事業年度末と比較して35億42百万円の増加となりました。これは主に、加賀工場2号棟（仮称）建設工事等に伴い、有形固定資産「その他」に含まれる建設仮勘定35億88百万円を計上したことによる有形固定資産37億33百万円等の増加等によるものであります。

負債の部では、流動負債は52億1百万円となり、前事業年度末と比較して11億72百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等7億円、賞与引当金6億53百万円等の減少等によるものであります。固定負債は26億25百万円となり、前事業年度末と比較して32百万円の増加となりました。

純資産の部では、純資産の総額は377億99百万円となり、前事業年度末と比較して9百万円の増加となりました。以上の結果、自己資本比率は82.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の業績予想につきましては、2025年4月28日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,714	12,525
受取手形、売掛金及び契約資産	9,816	8,873
電子記録債権	3,417	3,623
棚卸資産	1,117	1,376
その他	257	250
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	31,322	26,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,317	12,896
機械装置及び運搬具	7,899	8,007
土地	4,646	4,646
その他	2,109	5,867
減価償却累計額	△14,711	△15,423
有形固定資産合計	12,260	15,994
無形固定資産		
投資その他の資産		
その他	2,765	2,550
貸倒引当金	△7	△6
投資その他の資産合計	2,757	2,544
固定資産合計	15,433	18,976
資産合計	46,756	45,625
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,323	2,271
未払法人税等	737	36
賞与引当金	1,300	647
工事損失引当金	5	—
その他	2,006	2,245
流動負債合計	6,373	5,201
固定負債		
退職給付引当金	1,966	1,966
役員株式給付引当金	277	284
その他	348	374
固定負債合計	2,592	2,625
負債合計	8,965	7,826

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資金	3,099	3,099
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	33,776	33,641
自己株式	△2,207	△2,147
株主資本合計	37,701	37,625
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	88	174
評価・換算差額等合計	88	174
純資産合計	37,790	37,799
負債純資産合計	46,756	45,625

(2) 四半期損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	31,659	33,688
売上原価	20,747	21,704
売上総利益	10,911	11,984
販売費及び一般管理費	8,983	9,538
営業利益	1,927	2,445
営業外収益		
受取利息	0	8
受取配当金	9	11
受取補償金	56	—
受取家賃	8	8
その他	11	16
営業外収益合計	88	45
経常利益	2,016	2,490
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	54	—
特別利益合計	54	—
特別損失		
固定資産除売却損	4	10
投資有価証券売却損	—	7
特別損失合計	4	18
税引前四半期純利益	2,066	2,472
法人税、住民税及び事業税	399	550
法人税等調整額	304	262
法人税等合計	703	812
四半期純利益	1,362	1,659

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

当社は、間仕切製品の製造、販売及び施工並びにこれらの付帯業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	863百万円	917百万円